

第 58 号

いずみつうしん

発行所 社会福祉法人いずみ
〒 511-0251
員弁郡東員町大字山田 1546-1
TEL (0594) 7 6 - 4 1 2 6
FAX (0594) 7 6 - 4 3 6 8

～ 新しい仲間の紹介です ～

4 月から TOIN いずみ、TOIN あーちに新メンバーが加わりました。みなさんよろしくお願ひします。

買い物やアニメが大
好きな彼が、あーちに
新しい風を吹き込んで
くれるでしょう。
みなさんよろしくお願
ひします。

みずたに なぎさ
水谷 渚さん



いずみつうしん
はめこみの
かんざし
おはよう
いしがき はるか
石垣 遥さん



着 地 点

社会福祉法人 いずみ 理事長 佐藤 秀子

昭和56年から今日まで、35年の月日があっという間に過ぎてしまった。

障がい児は教育を受けたくても受けられない時代に、子供たちが生き活きと輝ける居場所を求め、共有の悩みを持つ親の仲間と力を合わせ必死に歩き続けた。

思い返せば、障害を持ってしまった、息子・娘を自分の子供として授かったときから、母親として生きる目的が出来たような気がしている。

この原稿を作成する為に、昔を思い返していると様々な人たちが無言で、又笑顔で、語り掛けて下さる。時には叱責も頂戴したが、その方達がよき理解者となり、最大の協力者として今日まで側にいて下さった。そのお陰で、長き道を歩き続ける事が出来たと感謝している。

幼児期・学齢期、そして働いて自分の事に責任の持てる一人の大人に成長する事が世間の一般常識。

ところが障がいを持っている人々は、何らかの支援が無ければ一人で生きることは至難の技、子育てをしてきた親たちはその苦しみと悲しみをいやと言うほど思い知って悩む。

地域社会の支援力がどこまで充実していれば、親亡き後も生き活きと輝き生きられるのか??

平成29年4月、社会福祉法人いずみに「グループホーム ふきのとう」「ショートステイ なすな」がオープンしたことで、一つの着地点となったのではなかろうか。

ホームふきのとうでは、身・心・に重度の障害のある方達10名が生活する。なすなは、6名が社会自立に向けてより良い生活を求めていく。

でもここで終着点ではない。365日親亡き後の支援、まだホームを利用できていない人達、どこまでも難問題はのしかかっているが、それはそれとして今回ホーム開所に向けて大きな力を発揮していただいた親さんたちには、無限の可能性と、子を思う親心に感動を感じる。

今日からは第二の着地点に向けて新たな活動がはじまっている。

今迄ご支援いただいた皆様に感謝し心よりの御礼を申し上げ、今後親、法人一丸となり、よりよい支援に向けて頑張る所存です。ありがとうございます……

外食体験に行ってきました!

3月に食べたいものごとにグループに分かれ、地域のお店に外食体験に行ってきました。

- ・まると
 - ・与八
 - ・ぎんごんちゃん
 - ・くろがねもーち
 - ・かっぱ寿司
 - ・カトマンズ
 - ・ラ・ポアール
 - ・モスバーガー
 - ・紅虎餃子房
- (敬称略)



ご協力いただきました飲食店様、
ありがとうございました。

年度末お楽しみ会@TOIN あーち

3月28日(火)午後、TOIN あーち年度末お楽しみ会に生田流箏曲麗明社廣翔会の皆さんをお招きし、華やかな琴のコンサートを開催いたしました。春の歌やみんなが知っている童謡など、琴に合わせて口ずさんだり手拍子したりして、とても楽しいひとときでした。なかまのピアノやハンドベルの発表もあり、それぞれが音楽をたっぷり味わえたことと思います。

廣翔会の皆さん、ありがとうございました。



加賀屋様ありがとうございます!

3月8日、TOIN あーちでお寿司を作りました。お寿司を握る場面を間近で見学でき、貴重な体験となりました。なかまからは「おいしいね!」と好評でした。

今後も宜しくお願い致します。



ニジマス放流会



4月4日(火)に桑員河川漁業協同組合様が主催された「ニジマス放流会」に参加させていただきました。

当日は、曇り空でしたが、寒すぎない気温でした。バケツの中で元気に跳ねているニジマスを員弁川に放流し、みんなで楽しみました。今年はニジマスの数が多く、たくさん放流しました。

その後はみんなでニジマスの塩焼きをいただきました。外でいただくニジマスはおいしかったです。帰りにはお土産のお菓子をいただき、みんな嬉しそうでした。様々な方と関わることができ、楽しく話をしているなかまの姿がありました。桑員河川漁業協同組合の皆様、ありがとうございました。



「ふきのとう」「なすな」開所

4月から新グループホーム「ふきのとう」、短期入所「なすな」が開所し、なかまの新しい生活が始まりました。

内覧会では、ご家族、地域と行政の方々をはじめ建設に関わって頂いた方々に実際の「ふきのとう」「なすな」の姿をご覧になって頂きました。なかまの生活や設備等についての質問などを通して少しでもなかまの「暮らしの場」「暮らしの支援」について知って頂いた事を嬉しく思います。

また、なかまの憩いの場となるリビングには公益財団法人JKA（競輪補助事業）の補助金で購入させて頂いた数々の備品があります。JKA様には施設建設資金補助および備品購入補助の多大な貢献をしていただきました。その中の一つである素敵なダイニングテーブルを囲み、ゆったりした椅子に座って世話人となかまが談笑し和気あいあいとした雰囲気の中過ごす様子は、大家族を彷彿とさせる温かみを感じます。

今は芽が出て間もない「ふきのとう」「なすな」ですが、なかまと一緒に楽しみ、悩み、考えながら共に成長できる暮らし、安らぎの場所として地域に根付いていければと思います。

最後になりましたが、この度の開所に携わって頂いた保護者、行政をはじめ地域の方々のご理解、ご協力に対し心より感謝いたします。



保護者コーナー

ふれあいバーベキューを開催しました！

いずみの将来を考える会 会長 水谷 俊雄



平素はいずみの将来を考える会の活動にご理解、ご協力を頂き有難う御座います。

4月の総会では、29年度の年間行事等が承認され、今年度も障がい者の保護者として地域の皆様との交流を深める為に、東員町の行事に参加したいと思っております。

5月20日には毎年開催しています「ふれあいバーベキュー」をTOINあいち駐車場で日頃より法人いずみにご支援を頂いている皆様、賛助会会員、来賓の方々約170名で楽しく開催致しました。

短い時間ではありましたが、障がいを持ったなかまや保護者との会話、くじ引き大会を通じ更に交流が深まったと感じています。

参加頂いた皆様にはあらためて感謝申し上げます。

また、親亡き後も東員町で生活する為の住まい「グループホームふきのとう」も、今年4月には開所となり、保護者一同大変嬉しく思っています。

今後も、行政、福祉関連の皆様、地域の皆様のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。



新人職員紹介



工藤 啓介

4月からTOINあいちに入社した^{くどうけいすけ}工藤啓介です。

私が福祉の世界に入ったきっかけは、弟の存在です。私の弟は重度の知的障がいを持っており、気づいた頃には弟に付きっきりでした。そのことから徐々に福祉について触れることが多くなっていき、現在に至ります。

まだ働き始めて2ヶ月、新しい事や気づかされることがたくさんあります。これからもっと悩んだりする事もあると思います。それらを乗り越え、向上心を持ち、なかまの皆に頼られ、信頼される立派な人になれるよう頑張っていきます。私は緊張しやすく人見知りな部分もありますが、笑顔を大切に取組んでいきますので、よろしくお願いします。

御寄附ありがとうございました

社会福祉法人 いずみ

木曜の会 いずみの将来を考える会
山田自治会 聖母の家
株式会社名酒コンサルタント 近藤 嗣治
松宮 和泉 浦田 規央 (2件)
佐藤 秀子 池田 文夫 横山多摩雄
植木 存 伊藤 一義 伊藤 勝
水谷 仁士 村木 大真 三林 孝夫
伊藤 恭子 中村なるみ 水谷 俊雄
伊藤 陵一 中村 勤 伊藤 守一
荻野 武光 伊藤 博郎 一色 末広
匿名 6名 (敬称略)

平成 29 年 2 月 1 日 ~ 29 年 5 月 31 日

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン ご協力ありがとうございました

昨年度も皆様のおかげで、22,300円分のイオンギフトカードを頂くことができました。ご協力ありがとうございました。

今年度も毎月11日にイオン東員店様にて「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に社会福祉法人いずみも参加させて頂いています。お立ち寄りの際には、ご協力のほど、宜しくお願いします。



パン販売のお知らせ

毎週火曜日に笹尾西幼稚園・笹尾第一保育園の隣でパン販売をしておりましたが、好評につき4月13日から毎週木曜日のパン販売も始めました。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

笹尾第一保育園・笹尾西幼稚園の隣

日時：毎週火曜日・木曜日 13:30 ~ 15:00
(祝日除く)

場所：東員町笹尾西2丁目31-1

パンの価格：110円~320円(消費税込)

今年のいずみ文化祭は、11月5日(日)です！

会場：東員町ふれあいセンター

ぜひ皆さんお越しください。